



あすの茨城を創ります。

茨城県の建設産業の魅力向上をめざして

2021年度

CCIレポート





Charming Constructions Identity

魅力ある建設事業推進連絡会議

CCI茨城のCCIとは……

Charming (=魅力ある)
Constructions (=建設事業)
Identivity (=推進連絡会議)の略。

茨城県魅力ある建設事業推進連絡会議（CCI茨城）は、平成4年に設立され、「建設業のイメージアップ」と「職場環境の改善を図り、建設業が担う社会基盤整備の円滑な推進を図ること」を目的に活動しております。



1 大子広域公園オートキャンプ場(大子町)



2 茨城港(常陸那珂港区中央ふ頭地区)



3 大洗海岸(大洗町)



4 茨城空港アクセス道路(小美玉市)



5 都和アパート(土浦市)



6 つくば霞ヶ浦りんりんロード



7 一級河川前川(潮来市)



8 圏央道阿見東IC周辺開発(阿見町)



9 国道354号境岩井バイパス(坂東市)

建設事業の
 イメージアップ
 働く人々への環境改善
 若い人々への
 魅力づくり



つくばエクスプレス (H17.8.24開業)

建設業の役割



インフラの整備

道路・橋・ダム・堤防などといった、日々の暮らしに欠かせないインフラ（社会資本）をつくる。



建物をたてる

最先端の建設技術を結集した高層ビル、伝統に裏打ちされた木造住宅など、建設業界が長年培ってきた知恵と技術で人々の暮らしを支えている。



地域の安全をまもる

日本では近年、各地で大規模な自然災害が繰り返されている。
地域密着の建設会社は、災害が発生したら被災地に一番乗りして復旧に当たる。

災害協定を締結しています



大きく決壊した箇所へ大型土のうを設置して止水作業



照明を設置し昼夜問わず復旧作業に取り組む建設業者

建設業協会などの建設関連団体は、万が一に備え、国・県・市町村などと、災害協定を締結しています。

東日本大震災では発生直後から災害現場に出向き、道路や河川 2,200 ケ所以上の被災箇所の安全確保や応急復旧をおこないました。

2015年9月 / 関東・東北豪雨災害による鬼怒川の大水害では、道路の状況に精通した会員などの地元建設業者がいち早く災害現場に駆けつけ、堤防や橋の応急復旧などにあたりました。

2019年10月 / 台風19号では、那珂川や久慈川など多くの河川で堤防が決壊し、氾濫。広範囲にわたり大きな被害を受ける中、地元建設業者が災害現場へ駆けつけ、高度な建設技術で堤防の応急復旧などにあたりました。



U字溝のふたを開け、小型バックホウと手作業で土砂をかき出す



建設業協会が集まり災害ごみの収集等ボランティア活動を行った

昼夜を問わず連日、24時間態勢で懸命の作業を続けました

建設業は地域社会に貢献しています!!



CCIキャラクター「けんたくん」

防災訓練の実施



献血活動の実施



道路の美化活動の実施



高校生を対象にした建設現場見学会



「校倉工法による木造倉庫」建設体験学習を開催

CCI茨城では、文部科学省の「体験重視」の新しい進路指導方針を受け、建設事業への親近感を深め、将来の職業選択の糧となるよう、生徒達が普段利用する学校施設の建設作業や測量作業を楽しみながら体験できる「中学生の体験学習」を実施しました。

実施校

日立市立助川中学校2年生（113名）



壁組み立て



2日目



1日目

鉄筋切断

鉄筋結束



1日目



2日目

部材ヤスリかけ



1日目

コンクリート打設



1日目

あぜくら 校倉づくりとは

三角、四角、丸太の断面の木材を水平に積み重ね、角の部分でかみ合うように交差させて壁体を構成する工法。現存するものでは奈良時代に建てられた東大寺の「正倉院」が有名です。また北米のログハウスは同じ工法です。



1日目 2021.10.21

★木造倉庫基礎工事体験



★ドローン操縦体験



★測量体験



2日目 2021.11.10

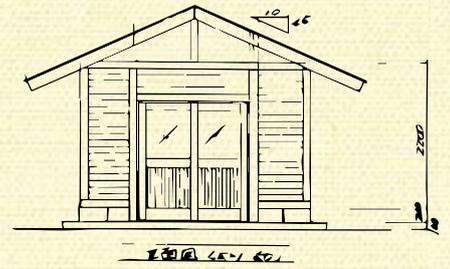
★組立工事体験



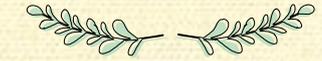
★高所作業車搭乗体験



★従来型・新型建設機械操縦体験



建設体験学習
実施校



モノを創ることの楽しさ、
協力することの大切さを
身体で感じることにより、
将来の希望への
糧とします。



これまでに県内の学校で
実施された体験学習を紹介します。

- 平成5年度 那珂町立第四中学校 花壇建設事業
- 平成6年度 土浦市立第一中学校 ログハウス建設事業
- 平成7年度 下妻市立東部中学校 ログハウス建設事業
- 平成8年度 北浦町立北浦中学校 ログハウス建設事業
- 平成8年度 神栖町立第四中学校 ログハウス建設事業
- 平成9年度 北茨城市立磯原中学校 ログハウス建設事業
- 平成10年度 常陸太田市立瑞竜中学校 ログハウス建設事業
- 平成11年度 水戸市立第二中学校 ログハウス建設事業
- 平成12年度 大子町立南中学校 ログハウス建設事業
- 平成13年度 龍ヶ谷市立長山中学校 ログハウス建設事業
- 平成14年度 鹿嶋市立鹿野中学校 ログハウス建設事業
- 平成16年度 石下町立石下中学校 ログハウス建設事業
- 平成17年度 日立市立大久保中学校 ウッディーハウス建設事業
- 平成18年度 古河市立総和南中学校 ウッディーハウス建設事業
- 平成19年度 桜川市立桜川中学校 ウッディーハウス建設事業
- 平成20年度 五霞町立五霞中学校 ウッディーハウス建設事業
- 平成21年度 常陸大宮市立大宮中学校 ウッディーハウス建設事業
- 平成22年度 大洗町立第一中学校 ウッディーハウス建設事業
- 平成23年度 つくば市立筑波東中学校 ウッディーハウス建設事業
- 平成24年度 行方市立麻生中学校 ウッディーハウス建設事業
- 平成25年度 高萩市立松岡中学校 スタッキングハウス建設事業
- 平成26年度 筑西市立下館北中学校 校倉工法木造倉庫建設事業
- 平成27年度 ひたちなか市立那珂湊中学校 校倉工法木造倉庫建設事業
- 平成28年度 水戸市立双葉台中学校 校倉工法木造倉庫建設事業
- 平成29年度 つくばみらい市立谷和原中学校 校倉工法木造倉庫建設事業
- 平成30年度 鉾田市立大洋中学校 校倉工法木造倉庫建設事業

おおとりいん
完成！『鵬院』と命名

3日目
12.1
引渡式



建設現場見学会

建設業インターンシップ

建設現場見学会



- | | | | |
|---|-------|--|--|
| ① | 10/8 | 筑波研究学園専門学校
建築環境学科(建築系)
【1年生30名】【2年生27名】 | 見学場所
佐藤工業株式会社(仮称)技術センター新築工事
(仮称)千代田中学校区義務教育学校整備工事建築工事 |
| ② | 10/8 | 筑波研究学園専門学校
建築環境学科(土木系)
【1年生25名】【2年生7名】 | 見学場所
上河原崎・中西地区宅地造成工事(C街区)
(仮称)上曾トンネル本体工事(桜川工区) |
| ③ | 10/26 | 下館工業高等学校
建設工学科
【1年生31名】 | 見学場所
(仮称)上曾トンネル本体工事(桜川工区)
(仮称)千代田中学校区義務教育学校整備工事建築工事 |
| ④ | 11/4 | 土浦工業高等学校
建築科
【1年生40名】 | 見学場所
好文亭耐震補強工事(楽寿楼)
桜川西アパート103・104号棟建設工事 |
| ⑤ | 11/5 | 土浦工業高等学校
土木科
【1年生40名】 | 見学場所
茨城港 常陸那珂港区側面護岸裏込工事
茨城港 大洗港区水門上部工事 |
| ⑥ | 11/9 | 水戸農業高等学校
農業土木科
【1年生34名】 | 見学場所
東関東自動車道水戸線塔ヶ崎工事
首都圏中央連絡自動車道・牛久工事・牛久高架橋(下部工)工事 |
| ⑦ | 11/11 | 真壁高等学校
環境緑地科
【2年生6名】 | 見学場所
好文亭耐震補強工事(楽寿楼)
(仮称)上曾トンネル本体工事(桜川工区) |
| ⑧ | 11/18 | 海洋高等学校
海洋産業科
【2年生16名】 | 見学場所
大津漁港海岸陸間整備工事
茨城港 常陸那珂港区側面護岸裏込工事 |
| ⑨ | 11/18 | 水戸工業高等学校
建築科
【1年生40名】 | 見学場所
大洋中学校区統合小学校校舎等新築工事
小川北義務教育学校校舎建設工事 |
| ⑩ | 11/25 | つくば工科高等学校
建築技術科
【2年生38名】 | 見学場所
大洋中学校区統合小学校校舎等新築工事
桜川西アパート103・104号棟建設工事 |
| ⑪ | 11/29 | 水戸工業高等学校
土木科
【1年生40名】 | 見学場所
市道B3760号線(仮称)上曾トンネル工事(石岡工区)
首都圏中央連絡自動車道・牛久工事・牛久高架橋(下部工)工事 |
| 計 | | 401名(生徒374名・教師27名) | |

若年労働者入職促進事業の一環として、県内の高校生・専門学生・大学生を対象に一般社団法人茨城県建設業協会が実施している、「建設現場見学会」・「建設業インターンシップ」について、実施協力しております。

1 7月
26
▼
27
日

下館工業高等学校
建設工学科
【2年生4名】

実習企業

塚田建材(株)
(株)小葉建設

2 9月
27
▼
29
日

筑波研究学園専門学校
建築環境学科(建築系)(土木系)
【1年生56名】

実習企業

株木建設(株)
菅原建設(株)
常総開発工業(株)
(株)田崎技術
大昭建設(株)
常磐建設(株)
松浦建設(株)
佐々木建設(株)
浅野物産(株)
(株)大和田建設
(株)高田工務店
北都建設工業(株)
(株)斉藤建設
塚田建材(株)
(株)新井建設工業

3 11月
10
▼
12
日

水戸農業高等学校
農業土木科
【2年生40名】

実習企業

トキワ建設(株)
(株)秋山工務店(水戸)
瀬谷建設(株)
増子建設(株)
(株)高野工務店
(株)要建設
菅原建設(株)
昭和建設(株)
(株)横田建設
東康建設工業(株)
(株)井坂組
(株)大曾根建設
(株)河野工務店
(株)浅川建設
小林建設(株)

計 100名(延実施企業32社)

建設業インターンシップ



いばらき 建設図鑑 作りました。

建設および地域インフラの重要性や魅力について広く啓蒙することを目的にビジュアルブック『いばらき建設図鑑』を制作しました。

県内の歴史的建造物を訪ねる「建設ヘリテージ巡礼」、建設現場で働く人達の生態をイラストで紹介する「建設人図鑑」、一枚の紙が作り出す「折り紙建築」など、魅力的なコンテンツがギュッと詰まった一冊です。

(一社)茨城県建設業協会

(029-221-5126)

にて一部100円で販売しております。

contents

① いばらきの建設

「いま」と「これから」

② 建設ヘリテージ巡礼

③ 建設機械進化論

④ 建設人図鑑

⑤ つくってみよう

折り紙建築in いばらき



P.6 ヘリテージ巡礼

P.16 建設人図鑑

贈呈式

県内の小・中学校や、図書館など 8173 冊（私立、国立等含む 8769 冊）を寄贈しました。

令和3年12月23日には、小泉元伸茨城県教育長のもとを訪れ、目録を贈呈しました。



左・建設未来協議会鈴木達二会長 中央・茨城県建設業協会石津健光会長 右・小泉元伸茨城県教育長

県内各地で開催された 建設体験学習



CCI 茨城は、建設業協会や建設未来協議会等が
県内各地で開催した建設体験学習
などにも実施協力しております。

- ◆『第21回県高等学校電気工事コンテスト』県内の県立工業高校7校から12人が参加。
- ◆牛久市の㈱関電工人材育成センターで開催。
- ◆最大80分の時間内で、指定された作業板(約1800mm×1800mm)の上に屋内配線工事を施工してその技術の優劣を競った。



USHIKU
2021.8.7



日本工業経済新聞 2021.8.18

- ◆県立真壁高校 農業・環境緑地科の1年生35名 農業科の2年生6名 計41名が参加
- ◆水戸の偕楽園 猩々梅林にて剪定講習会を行った。



MITO
2021.12.2



- ◆鉾田市立大洋中学校に
4基のベンチ付きテーブルを寄贈

HOKOTA
2022.2.3



建設フェスタ

国内最大級

建設機械体験



ひたちなか市笠松運動公園に
県内外から 約26,000人が来場!



ミニ上棟式



観る!
触れる!
感動する!

次世代を担う子供たちとその保護者を対象に、建設産業の魅力を楽しく理解してもらうために実施された「建設フェスタ」にも参加協力しました。国や県、市町村、県内の建設関連団体等が一体となって建設業の魅力や必要性をアピール!!



高所作業車体験



ねば〜る君も参加



建設作業体験リレー



親子共演丸太切り



消波ブロック作り



建設フェスタ 開催のあゆみ 1994-2021

第1回 建設フェスタ1994 ・平成6年11月23日(水) ・結城市文化センター [集客数] 2,000人	第2回 建設フェスタ1995 ・平成7年11月3日(金) ・茨城県立カシマサッカースタジアム [集客数] 1,000人	第3回 建設フェスタ1996 ・平成8年11月3日(日) ・国営ひたち海浜公園 [集客数] 8,500人	第4回 建設フェスタ1997 ・平成9年11月3日(月) ・国営ひたち海浜公園 [集客数] 10,000人	第5回 建設フェスタ1998 ・平成10年11月3日(月) ・国営ひたち海浜公園 [集客数] 12,500人	第6回 建設フェスタ1999 ・平成11年10月24日(日) ・偕楽園(四季の原) [集客数] 15,500人
第7回 建設フェスタ2000 ・平成12年10月22日(日) ・偕楽園(四季の原) [集客数] 18,500人	第8回 建設フェスタ2001 ・平成13年10月21日(日) ・偕楽園(四季の原) [集客数] 21,000人	第9回 建設フェスタ2002 ・平成14年10月27日(日) ・偕楽園(四季の原) [集客数] 18,500人	第10回 建設フェスタ2003 ・平成15年10月12日(日) ・常陸那珂港北埠頭 [集客数] 8,500人	第11回 建設フェスタ2004 ・平成16年10月24日(日) ・常陸那珂地区(テクノセンター隣) [集客数] 15,000人	第12回 建設フェスタ2005 ・平成17年10月30日(日) ・常陸那珂地区(テクノセンター隣) [集客数] 18,000人
第13回 建設フェスタ2006 ・平成18年10月29日(日) ・常陸那珂地区(テクノセンター隣) [集客数] 13,000人	第14回 建設フェスタ2007 ・平成19年10月28日(日) ・T Xみらい平駅前特設会場 (カスミみらい平駅前隣) [集客数] 15,000人	第15回 建設フェスタ2008 ・平成20年10月26日(日) ・常陸那珂港 (東京電力常陸那珂火力発電所隣) [集客数] 12,000人	第16回 建設フェスタ2009 ・平成21年10月25日(日) ・ひたちなか市総合運動公園 [集客数] 15,000人	第17回 建設フェスタ2010 ・平成22年10月24日(日) ・国営ひたち海浜公園 西口ゲート前特設会場 ひたちなかテクノセンター隣 [集客数] 12,000人	第18回 建設フェスタ2011 ・平成23年10月23日(日) ・国営ひたち海浜公園 西口ゲート前特設会場 ひたちなかテクノセンター隣 [集客数] 13,000人
第19回 建設フェスタ2012 ・平成24年10月28日(日) ・国営ひたち海浜公園 西口ゲート前特設会場 ひたちなかテクノセンター隣 [集客数] 15,000人	第20回 建設フェスタ2013 ・平成25年10月27日(日) ・ひたちなか市笠松運動公園 [集客数] 15,500人	第21回 建設フェスタ2014 ・平成26年11月9日(日) ・ひたちなか市笠松運動公園 [集客数] 12,500人	第22回 建設フェスタ2015 ・平成27年11月8日(日) ・ひたちなか市笠松運動公園 [集客数] 12,000人	第23回 建設フェスタ2016 ・平成28年10月30日(日) ・ひたちなか市笠松運動公園 [集客数] 20,000人	第24回 建設フェスタ2017 ・平成29年10月29日(日) ・ひたちなか市笠松運動公園 [集客数] 8,000人
第25回 建設フェスタ2018 ・平成30年10月27日(土) ・ひたちなか市笠松運動公園 [集客数] 20,000人	第26回 建設フェスタ2019 ・令和元年11月2日(土) ・ひたちなか市笠松運動公園 [集客数] 26,000人	建設フェスタ2020 中止 新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止の為	建設フェスタ2021 中止 新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止の為		



茨城県魅力ある建設事業推進連絡会議 (CCI 茨城)

(一社)茨城県建設業協会 (一社)茨城県造園建設業協会
(一社)茨城県電設業協会 東日本建設業保証(株)
茨城県土木部

お問合せ先
茨城県魅力ある建設事業推進連絡会議 (CCI茨城)
【事務局:一般社団法人茨城県建設業協会内】
〒310-0062 水戸市大町3-1-22
TEL 029-221-5126 FAX029-225-1158

発行日
2022年3月



CCIキャラクター
「けんたくん」